

様式第7号（第21条関係）

番 号  
令和7年6月26日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 佐賀県小城市小城町池上5620  
団 体 名 特定非営利活動法人つなぎレンガ座  
代表者職・氏名 理事長・西岡明樂  
電 話 番 号 090-5437-1445

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和6年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和6年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : 特定非営利活動法人つなぎレンガ座
- 2 事業実施期間 : 令和6年4月1日 から 令和7年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

佐賀県民が自分の個性を生かした活動を行っていけば、おのずと各分野に生きた人材が生まれ、周囲の人が盛り上げていくことで地域全体が活性化すると思われる。自分が必要と思う活動を自信を持っていきたいものです。地域は開かれています。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

人材の流れの活性化、優れた人材が集まる街につながる。地域の人材の発掘や県外からの人材の活躍により地域の活性化につながった。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

地域の課題（高齢化・空き家・再生可能エネルギー啓発活動・人口減少など）を解決することで各分野の問題を解決できる地域になり。全国のモデル地域となることを目指してきた。（まだ未達）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)





(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>418,200</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	418,200
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	418,200
	前年度控除額(県事務経費)還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>418,200</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	284,510
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	133,690
	返礼品等の調達に係る費用	119,920
	返礼品等の送付に係る費用	7,170
	広報に係る費用	0
	事務に係る費用	6,600

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>	<b>0</b>
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/041000401>